

元 愛 総
令和元年8月20日

愛川町議会議長
小島 総一郎 殿

愛川町長 小野澤 豊



愛川町議会意見交換会における意見等について（回答）

令和元年8月2日付で報告のありましたこのことについて、別紙のと
おり回答いたします。

（事務担当は、総務部総務課広報・シティセールス班）

「令和元年度 愛川町議会意見交換会における意見・要望等」に対する回答

No. 1

＜意見、要望要旨＞

路線バス等で本厚木や海老名方面に向かうときに、山際や才戸橋の交差点は直進車が多いため、なかなか右折することが出来ないことから渋滞している。町の交通の利便性を高める観点からも、信号機の改善等について、関係機関へ働きかけること。

＜回答＞

厚木市内の山際や才戸橋の交差点につきましては、町民が路線バス等で本厚木や海老名方面に向かう際、利用頻度が高いルートとなっておりますことから、町としても、その渋滞緩和に向けた信号機の改善等については、厚木市等の関係機関に要請してまいります。

No. 2

＜意見、要望要旨＞

中津川（坂本青少年広場）や第2号公園、春日台団地入口のバス停など、ごみやタバコのポイ捨てが目立つことから、愛川町みんなで守る環境美化のまち条例に基づき、効果が得られるよう対策を講じること。また、小中学校、高校での教育を徹底するなど、更にごみ問題に強く取り組み、良好な環境となるよう努めること。

＜回答＞

ご要望をいただきました箇所につきましては、現地を確認の上、必要に応じて啓発看板の設置等を行い、「ポイ捨て」の未然防止に努めてまいります。

また、小中学校におきましては、道徳の時間を中心とした、「規則の尊重」や「公共心の涵養」に関する教育を行うとともに、いわゆる生活上のマナーにつきましても、学校生活の中にとどまらず、校外学習などの機会を捉えて指導を行っているところでありますので、引き続き取り組んでまいります。

No. 3

＜意見、要望要旨＞

「子ども議会」では、子ども目線にあった答弁を心がけ、子ども達の提案や要望については、実現するよう努力すること。

＜回答＞

子ども議会における答弁につきましては、子ども達が理解しやすい言葉使いや表現を用いたものとなるよう今後も努めてまいります。また、子ども議員の提案や要望につきましては、その内容を十分検討し、実施することが望ましいものにつきましては、対応するよう努めてまいります。

No. 4

＜意見、要望要旨＞

中津川（坂本）の河川敷の騒音問題については、町が看板を設置した効果が見られないことから、更なる効果的な対策を検討すること。

＜回答＞

坂本青少年広場における、騒音防止のため、日本語の他に外国籍の方にも理解できるよう、ポルトガル語やスペイン語で広場の利用の心得を記した看板を、現在3箇所設置しておりますが、状況を確認しながら移設等を検討するとともに、騒音に関する通報があった際には、厚木警察署と連携してパトロールを強化するなど、対策を講じてまいりたいと考えております。

No. 5

＜意見、要望要旨＞

昨年の台風24号の被害により、両向区と細野区間の沢にまだ倒木が残っており、このまま放置すると沢の流れを塞いでしまうなど、危険な状態にあることから県に対して対応を要望すること。

＜回答＞

ご要望をいただきました沢につきましては、町で現地確認を行い、町から県所管部署へ、倒木の伐採・除去等の対応をしていただくよう要望をしております。しかしながら、具体的な対応策が示されていないことから、引き続き、強く県に働きかけをしてまいります。